

青梅市成人式

平成27年青梅市成人式が1月12日(祝)に青梅市総合体育館にて開かれました。今年の青梅市の新成人は男子759人、女子707人、計1,466人です。小曾木地区の新成人数は確認できていませんが、平成27年1月の小曾木地区の20歳人口は34人になっています。



成人式会場に会場に来ていた小曾木地区の新成人に集ってもらい撮影したのが下の写真です。



青梅市地域活動報告会より

天ヶ瀬自治会の自治会組織再生への試み

10月30日(木)に青梅市主催による地域活動報告会が青梅市役所会議室にて開かれました。報告者は元第1支会長で、現在、天ヶ瀬町自治会長を務める野末信義さん。その内容の一部を紹介します。

昭和51年(加入率90%)…昭和20年に自治会発足。高い加入率。

平成26年(加入率49%)…昭和60年に72%あった加入率が、マンション管理費を低減する方法に自治会退会もあり、最低数。

地域が壊れてしまう危機感から、退会した68世帯、未加入の69世帯を自分で回って、その理由の聞き取り調査を実施。また、茨城県日立市の視察から自治会の役割の明確化、役員負担の軽減と活性化へ。平成23年に臨時総会開催。3つの委員会で検討し、25年実施へ。

- ・自治会組織見直し委員会…自治会本部事務局と実行部隊の事業部の分離制導入で役員負担軽減と事業の活性化。自治会費は班長のところへ各自持参。挙手にて役員となるボランティア登録開始。
- ・青梅大祭を司る組織の設立委員会…祭典関係を自治会より分離。
- ・町内神社関係の運営組織の設立委員会…神社を自治会より分離。
- ・正副自治会長で自治会便りを発行し、新入会員キャンペーン実施。

キャンペーン後(加入率59%)…172世帯を訪問、76世帯と面会し、47世帯が入会(再入会が29世帯)。

- ・A会員(正規会員4,800円/年)に3世帯、B会員(ゆるい繋ぎの賛助会員2,000円/年)に44世帯が加入。

天ヶ瀬自治会は試行錯誤の真最中。自治会改革は現在進行形です。

おやじの会による

青梅七小ウサギ小屋改修

2月14日、青梅市立第七小学校のウサギの飼育場のウサギ小屋の整備を、おやじの会の会員と教員で力を合わせて行いました。今回の整備は、ウサギ小屋の



木造の屋根部分の木材と波板の交換、網でできた小屋部分からウサギが穴を掘って逃げないように周囲を掘ってブロックを敷くもの。会員持参の小型の油圧ショベル(ユンボ)とスコップで的人力で40cmほど掘り下げて周囲に

ブロックを立てますが、石も多く思うように掘れず広さもあり、開始時にはとても1日では終わらないのではとも思われました。それでも午前中には掘り下げる作業はほぼ終わることが出来ました。午後には、石や砂利を敷いてから、更に1台追加されたユンボと人力で一輪車を使って土を戻し、小屋中央には山を作り、周囲の網は石で固めて仕上げを終えました。

木造の屋根の木材と波板も、順調に交換が進み、どちらも1日で作業を終えることが出来ました。夕方にはウサギが小屋に戻され、元気に中央の山に穴を掘っていました。

